

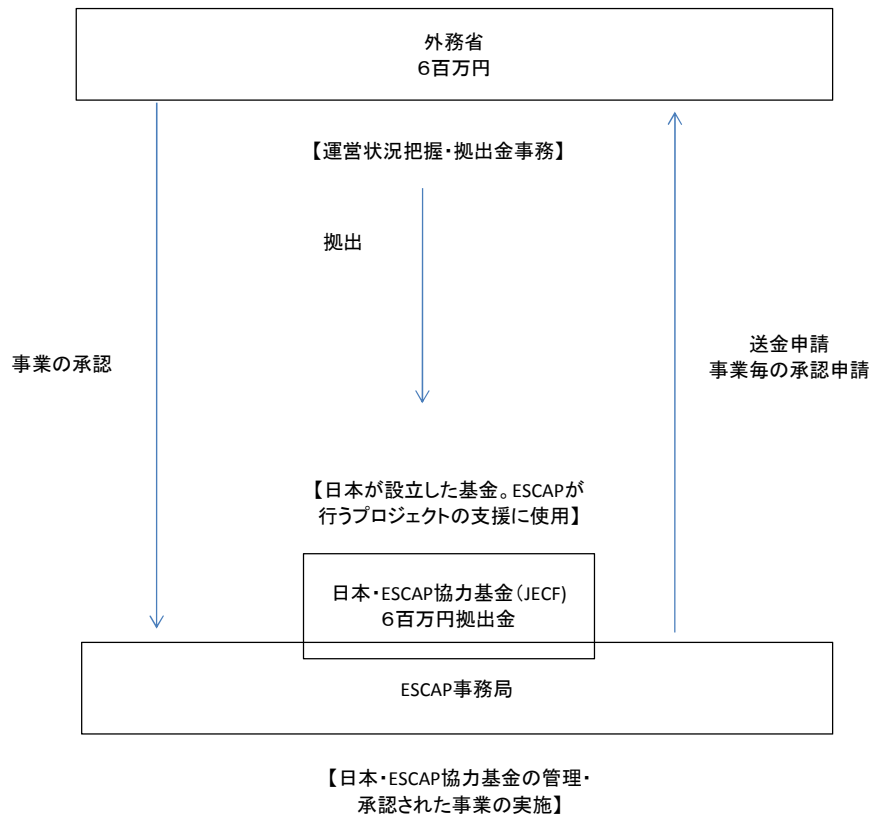
平成25年行政事業レビューシート（外務省）									
事業名	エスカップ基金(ESCAP)拠出金（任意拠出金）			担当部局庁	国際協力局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和52年度開始			担当課室	地球規模課題総括課			課長 飯田 慎一	
会計区分	一般会計			政策・施策名	基本目標Ⅶ 分担金・拠出金 基本目標Ⅶ-3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項			関係する計画、通知等	第4回国連経済社会理事会決議37(Ⅳ)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国連アジア太平洋経済社会委員会(ESCAP)に設置されたエスカップ基金(JECF)を通じて、ESCAPがアジア太平洋地域における経済・社会分野で実施する事業を支援し、これにより、各国の政策決定者・実務者の能力向上等を通じて、域内の格差是正・貧困削減に貢献するとともに、域内協力の推進に寄与することを目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	この拠出金によるJECFを通じた支援の対象は、ESCAPが行う域内の政策調整のための会議開催、各国の政策決定者・実務者に対する研修、訓練、技術指導の提供等の技術協力事業である。								
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☒ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		補正予算	9	8	6	5	4		
		繰越し等	—	—	—	—			
		計	—	—	—	—			
	執行額		9	8	6				
	執行率(%)		100	100	100				
	成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	22年	23年	24年
ESCAP域内加盟国・準加盟国(50か国)における障害者権利条約締約(批准・加入)国数			成果実績 (累計)	国数	20	23	確認中	50	
			達成度	%	40	46			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	22年	23年	24年	25年度活動見込
	ESCAP加盟国が行う障害者施策に関するワークショップ等への参加者数			活動実績 (当初見込み)	人数	約150 ()	約3,315 ()	確認中 ()	— ()
単位当たりコスト	47ドル/人			算出根拠	157,296ドル(平成23年度ESCAP「びわこミレニアムフレームワーク」関係事業予算)÷3,315人(平成23年ワークショップ概算参加人数)				
平成25・26年度予算内訳	費 目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	エスカップ基金(ESCAP)拠出金		5	4	任意拠出金のうち優先事項を踏まえて減				
					エスカップ基金(ESCAP)拠出金に関しては、「新しい日本のための優先課題推進枠」4(百万)				
	計		5	4					

事業所管部局による点検						
	項 目		評 価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	日本はESCAP加盟国であり、当該拠出金は現在、主に日本が重視している障害者施策関係事業に使われている。また、任意拠出金支払いは基本的に国が実施すべきである。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	当該国際機関は人件費を始めとするコストの削減等に努めている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）		-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	活動実績及び成果目標ともに見込みに見合ったものとなっている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	JECFの支援対象となる各事業の実施に先立ち、ESCAP事務局より事業提案書の提出を受け、その内容・使途を把握した上で実施を承認するとともに、事業完了後は、実施報告書を受領。また、JECFに対する拠出金は、随時見直しを行うことにより対象案件について効果が期待されるものに厳しく絞込みを行っている。					
外部有識者の所見						
-						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	適切な拠出規模について、見直しを図る。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	任意拠出金のうち優先事項を踏まえて減					
備考						
-						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	142	平成23年	143	平成24年	171

個別事業名:

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



個別事業名：

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	拠出金	日本・ESCAP協力基金事業経費	6			
	計		6	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名：

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ESCAP	日本・ESCAP協力基金事業経費	6		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					